

小雨の中現地集合と言うことで約20名の参加者が集まり、まず二階の会議室に通して頂き社長から説明を頂きました。従業員200名 生産の効率化にはトヨタ方式をとりいれ、コスト面では隣にあるサントリー山崎蒸留所と協力して、工場内で汲み上げた地下水を山崎蒸留所へ送りそちらで発酵熱の温度を下げるために使い約40度から50度になった温水を返してもらって、約300t/1日のエネルギー交換をされている事など、業種が違ってそんな連携が出来るのかと感心致しました。そのほか説明を頂いた後、工場見学を案内頂きました。



工場内を丁寧な説明と共に、日頃中々見ることの出来ない最新の機械等を見せて頂き驚きと共に大変さを教えて頂き良い勉強になりました。

また、私は行きませんが、その後大崎山崎山荘美術館、サントリー山崎蒸留所の見学も良かったと聞いております。

有意義な一日になった事と思います。中々個人では行けない工場見学など、今後も出来るだけ参加させて頂きたいとおもいます。

お忙しい中深くご案内頂き、社長その他皆様には大変お世話になりましたがこの場をおかりして、お礼を申し上げます。

文責：国米 利美

2013年度 TT cafe

TT cafe 2013年度 第1回目の開催
日時：9月14日(土)16:00～18:00
場所：大阪市中央区南本町「サエラ」
講師：板東 正氏
テーマ：思い入れのある布

TT cafeの第1回目。板東正氏がこれまでに収集してこられた思い入れのある沢山の布を紹介頂いた。織や柄や色使いや用途にいたるまで氏の個性溢れるコレクションに、参加者のみんなは興味津々で会話を弾んだ。

TT cafe 2013年度 第2回目の開催
日時：10月12日(土)16:00～18:00
場所：大阪市中央区南本町「サエラ」
講師：大高 亨氏
テーマ：タカティエーの東北染織紀行

大高亨氏は東北地方の伝統的な生地を調査研究されています。東北で古くから受け継がれている布についてお話しをされ、写真や実際の生地を見せて頂いた。「会津もめん」「正藍冷染」「津軽こぎん」など東北の底力に感動。



TT cafe 2013年度 第3回目の開催
日時：12月21日(土)16:00～18:00
場所：大阪市中央区南本町「サエラ」
講師：将積厚子氏
テーマ：ラオスの染と織

講師は日本とニューヨークとラオスを行き来されている将積厚子氏。ラオスは染も織も盛んな国で、民族衣装には多彩な織柄や刺繍が施されている。多民族国家で、民族それぞれに素材や染や織技法に特徴がある。



TT cafe 2013年度 第4回目の開催
日時：2月22日(土)16:00～18:00
場所：大阪市中央区南本町「サエラ」
講師：板東 正氏
テーマ：暖簾

板東正氏は暖簾の研究をされている。暖簾は日本独自に発達したもので「結界の美」と言われる。平安時代には今の形になり、現代の暖簾にいたるまでの歴史や背景や意味するものなどをお話して頂いた。



2014年度 TT cafe

TT cafe 2014年度1回目の開催
日時：8月30日(土)16:00～18:00
場所：大阪市中央区南本町「サエラ」
講師：幾島淳夫氏
テーマ：赤を撮る！

本日のトークは幾島淳夫氏が9個の録を会場に選ぶことから始まった。日本西などアカネ科の植物である。氏はテキスタイルメーカーを経て専門学校で教鞭をとる傍ら染色の研究をしている。赤染の代表的は染料の蘇芳、紅花、茜、コチニールの中から特に今回は「茜」の話である。



幾島淳夫氏

TT cafe 2014年度2回目の開催
日時：9月27日(土)16:00～18:00
場所：大阪市中央区南本町「サエラ」
講師：鈴木洋行氏

テーマ：鎮説！わたしのワタ物語
鈴木洋行氏は、42年間にわたり紡績会社で、さまざまな綿素材の開発に従事されました。綿の歴史や品種のお話し、開発当時の挫折や模索のお話し、そして自然との共生や21世紀の問題にいたるまで、多岐にわたりました。



鈴木洋行氏

TT cafe 2014年度第3回目の開催
日時：11月8日(土)16:00～18:00
場所：大阪市中央区南本町「サエラ」
講師：山口道夫氏

トークテーマ：今までやってきた事を軸に色々なお話



山口道夫氏